

# 愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2014年33週 (8月2週 8/11~8/17)  
愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)  
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>  
E-mail: [eiseiken@pref.aichi.lg.jp](mailto:eiseiken@pref.aichi.lg.jp)  
連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

## 今週の内容

### トピックス

腸管出血性大腸菌感染症、ヘルパンギーナ、RSウイルス感染症、エボラ出血熱について

### 病原体検出情報

### 定点医療機関コメント

感染性胃腸炎、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、

ヘルパンギーナ、手足口病、水痘等

全数把握感染症発生状況 ( )内は件数。

結核(20)、腸管出血性大腸菌感染症(4)、急性脳炎(3)、後天性免疫不全症候群(2)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(1)

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

## トピックス

### 腸管出血性大腸菌感染症(図1)

愛知県の2014年報告数(診断週別)は、8月20日現在71件(O157 45件、O111 11件、O26 10件、O103、O121、O165 各1件、型不明2件)、うち有症者報告数は54件、溶血性尿毒症症候群(HUS)発症例は5件です。

2013年の同時期(1~33週)報告数は94件、報告総数は211件(うちHUS発症例9件)でした。

【参考ページ】腸管出血性大腸菌

[http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/eaggec.html#2\\_4](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/eaggec.html#2_4)

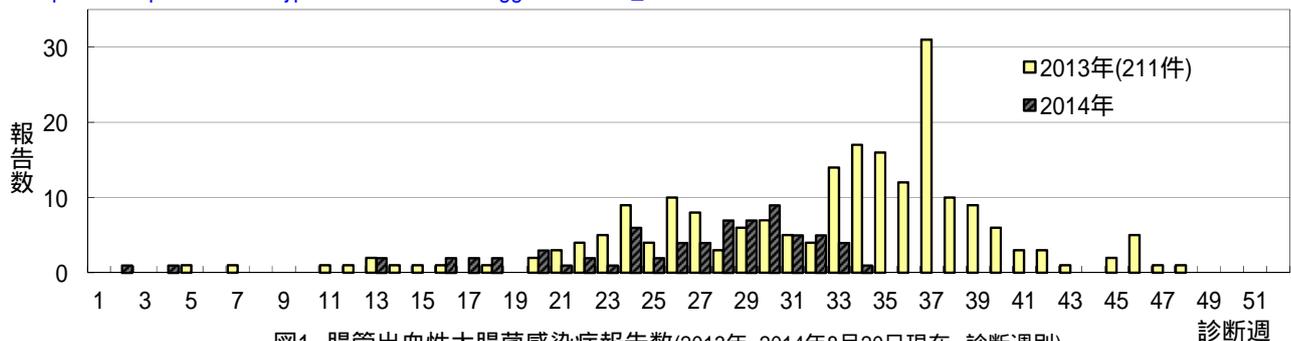


図1 腸管出血性大腸菌感染症報告数(2013年-2014年8月20日現在、診断週別)

### ヘルパンギーナ(図2)

33週の定点当たり報告数は2.04、32週629人 33週371人(0.59倍)です。

【参考ページ】ヘルパンギーナが流行しています(豊橋市)

<http://www.city.toyohashi.lg.jp/item/19527.htm>

### RSウイルス感染症(図3)

33週の定点当たり報告数は0.21、32週18人 33週39人(0歳14名、1歳22名、2歳3名)で、2歳未満の報告数が全体の92.3%を占めています。

### エボラ出血熱について

【参考ページ】エボラ出血熱について(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansensho/u19/ebola.html>

エボラ出血熱に関する対応について(情報提供)(厚生労働省)  
[http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansensho/u19/dl/20140807\\_01.pdf](http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansensho/u19/dl/20140807_01.pdf)

<注目すべき感染症>西アフリカ諸国におけるエボラ出血熱の流行 2014年(感染症発生動向調査週報/国立感染症研究所感染症疫学センター)

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/id/1095-disease-based/a/viral-hemorrhagic-fever/ebora/idsc/idwr-topic/4902-idwrc-1430.html>

2014年8月20日更新 西アフリカでエボラ出血熱が発生しています(FORTH)

<http://www.forth.go.jp/topics/2014/08201000.html>

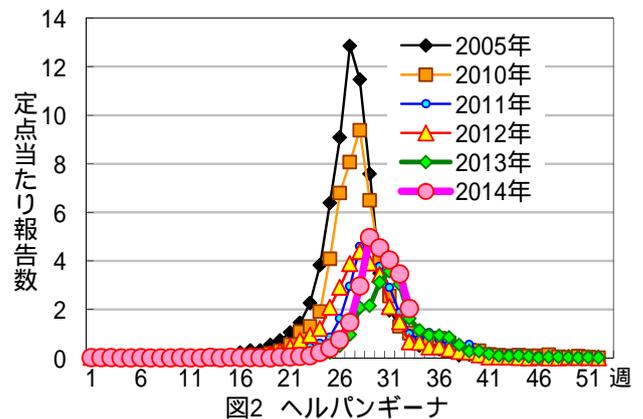


図2 ヘルパンギーナ

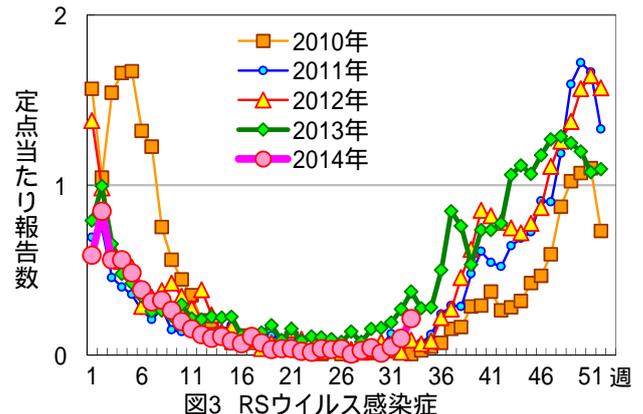


図3 RSウイルス感染症

病原体検出情報 2014年疾患別ウイルス検出速報 (2014年8月15日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	* インフルエンザ	** 麻疹・風疹
患者数	162	28	21	12	21	19	9	195	34(35)
CV-A2	-	-	1	-	-	1	-	-	-
CV-A4	1	1	12	-	-	-	-	-	-
CV-A10	-	1	1	-	-	-	-	-	1(0)
CV-A16	-	10	-	-	-	-	-	-	-
EV-71	-	1	-	-	-	-	-	-	-
CV-A9	-	-	-	-	-	-	-	-	3(0)
E-6	-	-	-	-	1	-	-	-	-
E-11	1	1	-	-	-	5	-	-	-
E-25	1	-	-	-	-	-	-	-	1(0)
E-30	-	-	-	-	-	2	-	-	-
FluAH1pdm09	-	-	-	-	-	-	-	55	(1)
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	56	-
FluB	-	-	-	-	-	-	-	52	1(0)
MuV	-	-	-	-	-	1	-	-	-
MeV	-	-	-	-	-	-	-	-	10(14)
RUBV	-	-	-	-	-	-	-	-	2(0)
Rota A G1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G9	3	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GI	2	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GII	56	-	-	-	-	-	-	-	-
SV	3	-	-	-	-	-	-	-	-
AstV	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	-	1	-	1	-	-	-	-	-
Ad-2	4	-	-	1	1	-	-	-	-
Ad-3	-	-	-	4	4	-	-	-	(1)
Ad-4	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Ad-5	2	-	-	-	-	1	-	-	-
Ad-8	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Ad-41	9	-	-	-	-	-	1	-	-
Ad-54	-	-	-	-	1	-	-	-	-
B19V	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)
HSV-1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
検査中	14	9	4	4	2	1	-	-	2(2)
陰性	73	4	2	1	11	8	8	32	14(16)

\*インフルエンザは2013/2014シーズンの検査結果

\*\*麻疹・風疹の( )内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

略: ウイルス名(他の略名)

Ad: アデノウイルス、AstV: アストロウイルス、B19V: ヒトパルボウイルスB19、CV: コクサッキーウイルス(Cox.)、  
E: エコーウイルス、EV-71: エンテロウイルス71型、FluAH1pdm09: インフルエンザウイルスAH1pdm2009、  
FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、FluB: B型インフルエンザウイルス、HSV-1: 単純ヘルペスウイルス1型、  
MeV: 麻疹ウイルス、MuV: ムンプスウイルス、NV: ノロウイルス、Rota A: ロタウイルスA、RUBV: 風疹ウイルス、  
SV: サポウイルス

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

帰省に伴い数は減少しています。  
メタニューモと思われる咳が見られる様になりました。

【犬山市 武内医院】

手足口病 流行中です。

溶連菌感染症 少々

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

ヘルパンギーナ 続発中

水痘 散発

RS ウイルス感染症でできました。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

21 歳女 マイコプラズマ感染症

【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

手足口病、ヘルパンギーナ 散発

その他目立った感染症はみられません。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

RSV の入院が複数ありました。

水痘は保育園での流行があるようです。

夏かぜはぼちぼちです。

【春日井市 春日井市民病院】

夏かぜ続発中

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

RS 感染症が昨年に続いて8月より発生しています。

【小牧市 小牧市民病院】

RS ウイルス感染が増加しているようです。

【小牧市 志水こどもクリニック】

1 歳女 アデノウイルス

3 歳男 アデノウイルス

【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

アデノ 5 歳女

病原性大腸菌 O11(+)、O18(+ ) 4 歳男

夏休みも中盤で感染症もやや減ってきました。

【岡崎市 花田こどもクリニック】

3 歳男 サルモネラ O4

アデノ(+ ) 9 歳男

【岡崎市 にいのみ小児科】

2 歳男 病原大腸菌 O18

【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

アデノウイルス感染症 7 歳女

【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

2 歳男 サルモネラ O9

【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

病原性大腸菌 O86a 4 歳女

【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2014年8月20日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun140726.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2014年33週報告数			2014年総計(1～33週)		
	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	11	2	1	476	131	126
豊田市	1		1	44	10	16
豊橋市	1	1		44	12	14
岡崎市	1			40	19	7
一宮				110	28	35
瀬戸				86	16	31
半田				26	11	7
春日井	1		1	55	13	11
豊川				41	17	10
津島	1			45	11	16
西尾				29	14	5
江南				32	9	8
新城				3	1	1
知多	1			59	14	19
清須				32	5	12
衣浦東部	3	2	1	62	19	17
合計	20	5	4	1,184	330	335

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	48歳	女	- / -	8 / 14	8 / 14	O157、VT2(+) 無症状病原体保有者
2	瀬戸	15歳	女	8 / 8	8 / 9	8 / 14	O157、VT1(+) VT2(+)
3	豊川	20歳	女	8 / 10	8 / 12	8 / 16	O157、VT型不明
4	衣浦東部	55歳	男	- / -	8 / 5	8 / 11	O157、VT2(+) 無症状病原体保有者

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

急性脳炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	82歳	男	病原体不明	国内
2	名古屋市	0歳	男	病原体不明	国内
3	瀬戸	7歳	男	病原体不明	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	瀬戸	68歳	男	無症候性キャリア	不明	不明
2	衣浦東部	26歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内

侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	97歳	女	不明	国内



